

## 実験実習機器センター

Scientific Instrument Center

センター長(併任) 根本 英雄 Hideo Nemoto  
助 教 授 五味 知治 Tomoharu Gomi  
技術専門職員 川原 昌彦 Masahiko Kawahara  
技術専門職員 吉井 亮一 Ryoichi Yoshii  
技術専門職員 恒田 則子 Noriko Tsuneda  
技 術 員 澤谷 和子 Kazuko Sawaya

### ◆ 原 著

- 1) Komoto J., Yamada T., Takata Y., Konishi K., Ogawa H., Gomi T., Fujioka M., and Takusagawa F.: Catalytic mechanism of guanidinoacetate methyltransferase: crystal structures of guanidinoacetate methyltransferase ternary complexes. *Biochemistry*, 43: 14385-14394, 2004.
- 2) Saiki K., Gomi T., and Konishi K.: Deletion and purification studies to elucidate the structure of the *Actinobacillus actinomycescomitans* cytolethal distending toxin. *J. Biochem.*, 136:335-342, 2004.

### ◆ 学会報告

- 1) 才木桂太郎, 古西清司, 五味知治: 菌周炎原因菌が産生する細胞致死膨張毒素CDTの精製と結晶化の試み. 第77回日本細菌学会総会, 2004, 4, 大阪.
- 2) Yamada T., Takata Y., Gomi T., Ogawa H., and Takusagawa F.: Catalytic Mechanism of S-Adenosylhomocysteine Hydrolase. 第77回日本生化学会大会, 2004, 10, 横浜.

## 保健管理センター

Health Administration Center

所長(併) 井上 博 Hiroshi Inoue  
講 師 高嶋修太郎 Shutaro Takashima  
看 護 師 四間丁千枝 Chie Shikencho

### ◆ 原 著

- 1) Ueno H., Asanoi H., Yamada K., Oda Y., Takagawa J., Kameyama T., Hirai T., Nozawa T., Takashima S. and Inoue H.: Attenuated respiratory modulation of chemoreflex-mediated sympathoexcitation in patients with chronic heart failure. *Journal of Cardiac Failure* 10:236-243, 2004.
- 2) Oda Y., Asanoi H., Ueno H., Yamada K., Joho S., Kameyama T., Hirai T., Nozawa T., Takashima S. and Inoue H.: Puls-synchronous sympathetic burst power as a new index of sympathoexcitation in patients with heart failure. *Am J Physiol Heart Circ Physiol* 287:H1821-H1827, 2004.
- 3) 田口芳治, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 井上 博: 化学療法, 放射線療法, ステロイドに加えてcyclophosphamide少量投与により良好な経過をとった浸潤型胸腺種合併の重症筋無力症の2例. *神経治療* 21:61-66, 2004.
- 4) 田口芳治, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 道具伸浩, 井上 博: 片側パーキンソン病の脳血流SPECT所見. *臨床神経* 44:713, 2004.
- 5) Taguchi Y., Takashima S., Sasahara E., Inoue H. and Ohtani O.: Morphological changes in capillaries in the ischemic brain in Wister rats. *Arch Histol Cytol* 67:253-261, 2004.

### ◆ 症例報告

- 1) 田口芳治, 高嶋修太郎, 高田麻衣子, 道具伸浩, 浅岡悦子, 井上 博: 大量免疫グロブリン療法が著効したシェーグレン症候群に伴うsensory ataxic neuropathyの高齢発症の1例. *脳と神経* 56:421-424, 2004.
- 2) 田口芳治, 高嶋修太郎, 浅岡悦子, 道具伸浩, 井上 博: 少量L-dopa治療により対側線条体の脳血流が改善した片側パーキンソン病の1例. *臨床神経* 44:443-445, 2004.
- 3) 田口芳治, 高嶋修太郎, 井上 博: 硬膜下血腫を認めた特発性頭蓋内圧低下症のMRIの経過. 内

科 94:780, 2004.

#### ◆ 総 説

- 1) 高嶋修太郎: 非弁膜性心房細動患者にみられた心原性脳塞栓症. 今月の治療 12:459-464, 2004.
- 2) 田口芳治, 高嶋修太郎: 多発性筋炎と皮膚筋炎の鑑別. Clinical Neuroscience 22:1166, 2004.

#### ◆ 学会報告

- 1) 劉 和幸, 田口芳治, 高嶋修太郎, 道具伸浩, 浅岡悦子, 井上 博: 抗パーキンソン病薬および高圧酸素療法が著効した間欠型一酸化炭素中毒の1例. 第108回日本神経学会東海北陸地方会, 2004, 3, 土岐.
- 2) 高田麻衣子, 常田孝幸, 道具伸浩, 田口芳治, 中川圭子, 平井忠和, 高嶋修太郎, 麻野井英次, 井上 博, 尾矢剛司: 非細菌性血栓性心内膜炎による多発性脳塞栓症の1例. 第192回日本内科学会北陸地方会, 2004, 3, 氷見.
- 3) 道具伸浩, 高嶋修太郎, 笹原悦子, 田口芳治, 井上 博: ウイルス性脳炎と急性散在性脳脊髄炎の臨床像の対比. 第45回日本神経学会総会, 2004, 5, 東京.
- 4) 笹原悦子, 高嶋修太郎, 小池 勤, 塚田健一郎, 麻野井英次, 平井忠和, 井上 博: 治療が奏効した劇症A群溶連菌感染症の1例. 第193回日本内科学会北陸地方会, 2004, 6, 金沢.
- 5) 田口芳治, 高嶋修太郎, 笹原悦子, 道具伸浩, 井上 博: 脳血流SPECTで確認できた心原性脳塞栓による一過性脳虚血発作の1例. 第109回日本神経学会東海北陸地方会, 2004, 6, 名古屋.
- 6) 道具伸浩, 高嶋修太郎, 笹原悦子, 田口芳治, 井上 博: 痙攣重積状態の治療中に併発した横紋筋融解症の2例. 第18回日本神経救急学会学術集会, 2004, 6, 富山.
- 7) 道具伸浩, 高嶋修太郎, 笹原悦子, 田口芳治, 井上 博: 過去7年間に経験したウイルス性脳炎と急性散在性脳脊髄炎の治療経過の比較. 第22回日本神経治療学会総会, 2004, 6, 札幌.
- 8) 道具伸浩, 高嶋修太郎, 山田邦博, 田口芳治, 笹原悦子, 井上 博, 滝澤久夫: 4度目の入院で診断が確定したジアゼパム中毒の1例. 第194回日本内科学会北陸地方会, 2004, 9, 福井.
- 9) 田口芳治, 高嶋修太郎, 道具伸浩, 笹原悦子, 井上 博: Spectacular shrinking deficitを呈した脳塞栓症の脳血流SPECT所見. 第16回日本脳循環代謝学会総会, 2004, 9, さいたま.
- 10) 高嶋修太郎, 田口芳治, 道具伸浩, 笹原悦子, 井上 博: Spectacular shrinking deficitを呈

した脳塞栓症の画像所見の特徴. 第16回日本脳循環代謝学会総会, 2004, 9, さいたま.

- 11) 四間丁千枝, 桑守美千代, 高嶋修太郎, 井上 博: 感染予防対策におけるウイルス抗体価の陰性率と測定法の選択に関する研究—とくに流行性耳下腺炎について—. 第42回全国大学保健管理研究集会, 2004, 10, 大阪.
- 12) 田口芳治, 高嶋修太郎, 吉田聖子, 道具伸浩, 笹原悦子, 井上 博: 脳梗塞後にpost-ischemic hyperperfusionを呈し脳出血を発症した1例. 第110回日本神経学会東海北陸地方会, 2004, 10, 四日市.

#### ◆ そ の 他

- 1) 高嶋修太郎: 痴呆はどこまで防げるか、良くなるか. 入善町痴呆予防講演会, 2004, 1, 入善.
- 2) 高嶋修太郎: 糖尿病患者にみられる神経障害の診断. 第1回富山糖尿病合併症を考える会, 2004, 2, 富山.
- 3) 高嶋修太郎: 脳血管障害に伴うしびれ. 第12回脳卒中カンファレンス, 2004, 3, 富山.
- 4) 笹原悦子, 高嶋修太郎, 井上 博: 治療が奏効した壊死性筋膜炎の1例. 第40回北陸神経内科懇話会, 2004, 6, 金沢.
- 5) 高嶋修太郎: 日常診療に役立つ“めまい”の診かた. 飛騨市医師会講演会, 2004, 6, 神岡.
- 6) 道具伸浩, 高嶋修太郎, 笹原悦子, 田口芳治, 井上 博: 痙攣重積状態の治療中に併発した横紋筋融解症の2例. 第29回富山県臨床神経研究会, 2004, 7, 富山.
- 7) 田口芳治, 高嶋修太郎, 道具伸浩, 笹原悦子, 井上 博: 治療により著明に改善した高齢者間欠型一酸化炭素中毒の一例. 第3回北陸パーキンソン病研究会, 2004, 7, 金沢.
- 8) 高嶋修太郎: 痴呆性高齢者の基本的理解. 平成16年度ホームヘルパー技術向上研修会, 2004, 9, 富山.
- 9) 吉田聖子, 田口芳治, 道具伸浩, 笹原悦子, 高嶋修太郎, 井上 博: 感染症状を伴い, 脳静脈血栓症が疑われた1例. 第30回富山県臨床神経研究会, 2004, 11, 富山.
- 10) 道具伸浩, 高嶋修太郎, 笹原悦子, 田口芳治, 井上 博, 濱口 毅, 山田正仁: PrP遺伝子にR208H変異を認めたクロイツフェルト・ヤコブ病の1例. 第41回北陸神経内科懇話会, 2004, 11, 金沢.